

経 歴

1956年6月29日 長野市に生まれる

学 歴

1975年4月 筑波大学第二学群比較文化学類 入学
1979年3月 同上卒業
1980年4月 筑波大学大学院博士課程社会工学研究科 入学
1982年3月 学術修士（社会工学）取得
1986年3月 筑波大学大学院博士課程社会工学研究科 退学（所定単位修得）

職 歴

1979年4月 (株) 八十二銀行（1979年6月まで）
1986年4月 筑波大学 準研究員（文部技官）
1986年8月 筑波大学 哲学・思想学系 助手
1986年10月 東京工業大学 工学部 助手
1991年4月 文教大学 国際学部 専任講師
1993年4月 電気通信大学 大学院情報システム学研究科 助教授
2000年4月 科学技術庁科学技術政策研究所 総括主任研究官（併任）
(2001年から文部科学省科学技術政策研究所，2003年3月まで)
2000年7月 筑波大学 大学研究センター 助教授
2001年10月 社会技術研究システム・システム研究センター長（兼）
(現・(独) 科学技術振興機構，2005年4月まで)
2002年10月 (独) 産業技術総合研究所 技術と社会研究センター長（兼）(2004年4月まで)
2004年5月 (独) 産業技術総合研究所 研究顧問（兼）(2005年3月まで)
2004年7月 筑波大学 退職
2005年2月 東京工業大学社会理工学研究科 特任教授（兼）(2009年3月まで)
2005年9月 筑波大学 ビジネス科学研究科（大学研究センター） 教授
2007年9月 放送大学 客員教授（兼）(2018年9月まで)
2013年3月 筑波大学 退職
2013年4月 国立国会図書館 専門調査員・調査及び立法考査局文教科学技術調査室 主任
2017年3月 国立国会図書館 退職（定年）
2017年5月 (公財) 未来工学研究所 監事（兼）(現在に至る)
2018年6月 広島大学高等教育研究開発センター 客員教授（2018年6月まで）
2018年7月 広島大学高等教育研究開発センター 特任教授（現在に至る）
2018年10月 広島大学高等教育研究開発センター長（現在に至る）

2020年4月 広島大学副学長・大学院人間社会科学研究所長（現在に至る）

学外活動等

(1) 大学等関係（非常勤講師・委員等）

1991年5月～1997年3月	筑波大学大学研究センター 客員研究員
1991年9月～1993年8月	統計数理研究所 共同利用専門委員会 委員
1992年4月～1993年3月	電気通信大学大学院情報システム学研究科 非常勤講師
1994年5月～1993年3月	長岡技術科学大学 非常勤講師
1993年7月～1995年5月	統計数理研究所 共同利用委員会 委員
1993年11月～1995年3月	筑波大学「筑波大学の発展のための方策に関する調査研究会」 委員
1994年4月～1995年3月	東京大学工学研究科（先端学際工学専攻） 非常勤講師
1994年4月～1996年3月	広島大学 大学教育研究センター 客員研究員
1994年5月～1996年3月	放送教育開発センター 研究協力者
1996年5月～1996年9月	茨城大学教育学部 非常勤講師
1996年10月～1997年3月	東京大学教育学部 非常勤講師
1998年4月～1999年3月	広島大学大学教育研究センター 非常勤講師
1999年4月～1999年9月	東京大学教育学研究科 非常勤講師
2000年4月～2000年7月	国際基督教大学 非常勤講師
2000年10月～2001年3月	電気通信大学大学院情報システム学研究科 非常勤講師
2000年9月～2002年3月	国立学校財務センター 客員研究員
2001年10月～2003年3月	東京大学教養学部 非常勤講師
2002年4月～2003年9月	お茶ノ水大学理学部 非常勤講師
2003年10月～2004年3月	東京大学教育学部 非常勤講師
2005年4月～2011年3月	中央大学公共政策研究科 兼任講師
2006年度	大阪大学基礎工学研究科 非常勤講師
2006年4月～2010年3月	早稲田大学政治学研究科 非常勤講師
2006年度	北海道大学 非常勤講師
2007年9月～2018年9月	放送大学 客員教授
2008年10月～2009年3月	大阪大学「イノベーション創出若手研究人材創出リーダー養成」 プログラム アドバイザリー委員
2008年10月～2011年3月	電気通信大学 スーパー連携大学院（仮称）協議会 特別招聘委員
2009年4月～2011年3月	国立大学財務・経営センター 客員教授
2009年8月～2009年11月	名古屋大学 高等教育研究センター 客員教授
2009年10月～2010年3月	東京大学教養学部 非常勤講師
2010年4月～2013年3月	国立国会図書館調査及び立法考査局 客員調査員

2010年10月～2011年3月	東京大学教養学部 非常勤講師
2010年10月～2011年3月	東京大学教育学研究科 非常勤講師
2010年11月～2013年3月	スーパー連携大学院コンソーシアム 運営委員会副委員長
2011年10月～2012年3月	大阪大学「協働育成型イノベーション創出リーダー養成」 プログラム アドバイザリー委員
2012年5月～2013年3月	北陸先端科学技術大学院大学 自己点検・評価に係る検証委員
2012年10月～2013年3月	東京大学教育学研究科 非常勤講師
2013年8月～2018年10月	早稲田大学リーディング理工学博士プログラム外部評価委員会委員
2017年10月～2020年3月	岐阜大学軍事的安全保障関連の研究に関する審査委員会委員
2018年4月～2019年3月	東京医科歯科大学 非常勤講師
2018年1月～2020年3月	岐阜大学研究推進・社会連携アドバイザリーボード 委員長
2019年7月～（継続）	九州大学科学技術イノベーション政策教育研究センター アドバイザリー委員

(2) 政府審議会等

1984年7月～1985年3月	科学技術庁資源調査所 研究人材研究会 研究協力者
1986年9月～1987年3月	科学技術庁資源調査所 中高齢研究人材研究会 委員
1986年12月～1988年3月	科学技術庁資源調査所 客員調査官
1986年12月～1988年3月	科学技術庁資源調査所 科学技術指標研究会 幹事
1988年7月～1989年3月	科学技術庁科学技術政策研究所 客員研究官
1988年7月～1989年3月	科学技術庁科学技術政策研究所 科学技術指標研究会 幹事
1989年3月～1990年3月	文部省 大学院の量的整備に関する調査研究会 委員
1991年2月～1991年7月	文部省 学術審議会 専門委員（研究体制特別委員会）
1991年3月	OECD OECD/CSTP/Group on University and Scientific Research 第6回会 議 日本政府代表
1995年3月～1996年2月	文部省 学術審議会 専門委員
1994年5月～1995年3月	科学技術庁 科学館のあり方に関する懇談会 委員
1994年6月	文部省 大学院を中心とした独創的研究開発の推進に関する協力者会 議（VBL設置） 協力者
1998年8月～1999年1月	文部省 学術審議会 専門委員
1999年9月～2001年9月	通産省 産業技術審議会 専門委員
2001年9月～2003年1月	文部科学省 科学技術・学術審議会 専門委員（研究計画・評価分科 会）
2005年11月～2006年10月	国立大学財務・経営センター 国立大学法人経営ハンドブック編集委 員会 委員
2005年12月～2007年3月	科学技術振興機構 社会技術研究開発センター評価分科会 専門委員
2006年3月～2011年1月	文部科学省 「科学技術関係人材のキャリアパス多様化促進事業」企

	画評価委員会 座長
2006年4月～2007年3月	科学技術振興機構 科学館活動支援委員会 委員
2006年5月～2007年3月	科学技術振興機構 「研究者情報発信活動推進モデル事業」評価委員会 委員
2006年4月～2010年3月	国立大学協会 教育・研究委員会研究小委員会 専門委員
2006年8月～2008年9月	日本学術会議 連携会員
2006年8月～2013年3月	文部科学省 研究開発評価推進検討会 委員
2006年11月～2007年3月	科学技術振興機構 サイエンスアゴラ2006 プログラム委員
2007年3月～2013年1月	文部科学省 科学技術・学術審議会 臨時委員（人材委員会，研究評価部会，国際委員会）
2007年4月～2009年3月	科学技術振興機構 地域科学技術理解増進活動推進事業評価委員会 委員
2008年2月～2008年2月	文部科学省 参与
2008年2月～2009年5月	OECD CSTP/SFRI 副議長
2008年4月～2009年3月	文部科学省科学技術政策研究所 客員研究官
2008年6月～2010年3月	国立身体障害者リハビリテーションセンター ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会 委員
2008年10月～2013年3月	日本学術会議 特任連携会員
2008年7月～2011年3月	科学技術振興機構 研究開発戦略センター 特任フェロー
2008年9月～2010年3月	科学技術振興機構 科学技術振興調整費評価作業部会 委員
2009年3月～2009年12月	総合科学技術会議 基本政策推進専門調査会 大学院における高度科学技術人材の育成強化策検討ワーキンググループ 委員
2009年4月～2011年3月	科学技術振興機構 地域科学コミュニケーション推進事業評価委員会 地域ネットワーク支援分科会 委員
2009年5月～2013年3月	OECD CSTP/RIHR 副議長
2009年9月～2011年1月	文部科学省 中央教育審議会大学分科会 専門委員
2009年12月～2010年3月	科学技術振興機構 社会技術研究開発センター運営協議会 新規研究開発領域事前評価部会 委員
2010年4月～2011年3月	文部科学省「実践型研究リーダー養成事業」審査評価委員会 委員
2010年4月～2013年3月	国立国会図書館 国立国会図書館調査及び立法考査局 客員調査員
2010年9月～2011年1月	科学技術振興機構 科学技術振興調整費評価作業部会 委員
2010年11月～2011年3月	科学技術振興機構 研究開発戦略センター 平成22年度「科学技術イノベーション政策の科学」全体制度設計委員会 委員
2011年4月～2012年3月	科学技術振興機構 科学コミュニケーション連携推進事業 評価委員会 委員
2011年4月～2013年3月	科学技術振興機構 社会技術研究開発センター「科学技術イノベー

	「シジョン政策のための科学研究開発プログラム」プログラムアドバイザー
2011年7月～2013年6月	国立大学協会 教育・研究委員会研究小委員会 専門委員
2012年4月～2013年3月	科学技術振興機構 科学技術コミュニケーション推進事業機関連携推進評価委員会 委員
2012年4月～2013年3月	総合科学技術会議 科学技術イノベーション政策推進専門調査会 基礎研究及び人材育成部会 委員
2012年8月～2013年3月	日本学術振興会 特別研究員等審査会専門委員・国際事業委員会書面審査委員
2018年6月～（継続中）	文部科学省 科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」アドバイザー委員会 委員
2018年12月～2019年3月	文部科学省 科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」基盤的研究・人材育成拠点における研究プロジェクト検討委員会 委員
2019年4月～（継続中）	文部科学省 科学技術・学術審議会 臨時委員（人材委員会）
2019年4月～（継続中）	文部科学省 国立研究開発法人審議会 臨時委員
2019年11月～2020年10月	文部科学省 科学技術・学術審議会人材委員会 ポストドクター等の雇用に関する小委員会 主査
2019年6月～（継続中）	国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所 外部評価委員
2019年7月～（継続中）	国立大学協会 政策研究所運営委員会 委員
2021年7月～（継続中）	科学技術振興機構 社会技術研究開発センター 社会技術研究開発主監

研究業績一覧 (2021年12月現在)

I 著書

1. T.J. テレル, R.J. シンプソン『ハンドヘルドコンピュータ シンクレア Z X81の活用法』啓学出版, 1983.11 (共訳)
2. 小林信一「男女文化論」富田守編『人間と文化』(講座人間生活学3巻) 垣内出版, 1988.06, pp.59-88 (分担執筆)
3. Shin'ichi KOBAYASHI 'Savages in a Civilized Society: An Investigation of the Drift of Young People away from Science and Technology,' Hazime Etoh ed. "R&D Strategies in Japan," Elsevier Science Publishers, 1993.08, 49-72 (分担執筆)
4. 松井好, 小林信一「化学産業」J C I P 編『メイド・イン・ジャパン』ダイヤモンド社, 1994.04, pp.187-220 (分担執筆)
5. 小林信一「人的資源養成としての教育制度」J C I P 編『メイド・イン・ジャパン』ダイヤモンド社, 1994.04, pp.341-360 (分担執筆)
6. 小林信一「理工系離れの文明論的文脈」科学技術立国を支える人材育成編集委員会編『科学技術立国を支える人材育成』日本学術協力財団, 1994.07, pp.19-31 (分担執筆)
7. 小林信一「大学院への進学と大学院生の就職」市川昭午・喜多村和之編『現代の大学院教育』玉川大学出版部, 1995.09, pp.52-75 (分担執筆)
8. 小林信一「大学改革とその背景」廣松毅監修『企業・大学・人材』朝倉書店, 1995.12, pp.47-53 (分担執筆)
9. 塚原修一, 小林信一編著『日本の研究者養成』玉川大学出版部, 1996.12 (共著)
10. マイケル・ギボンズ編著『現代社会と知の創造』(丸善ライブラリー) 丸善, 1997.08 (監訳)
11. Konomu Matsui, Shin-ichi Kobayashi 'Chemical Industry,' Japan Commission on Industrial Performance "Made in Japan," The MIT Press, 1998.04, pp.141-169 (分担執筆)
12. Shin-ichi Kobayashi, 'Education System in Raising Human Capital,' Japan Commission on Industrial Performance, "Made in Japan," The MIT Press, 1998.04, pp.273-290 (分担執筆)
13. 小林信一「ブラックボックス化の凶像学」嶋田厚・柏木博・吉見俊哉編『デザイン・テクノロジー・市場』東京大学出版会, 1998.06, pp.103-131 (分担執筆)
14. 小林信一「学術政策の転換と大学の高度化」『変貌する高等教育』(現代の教育10) 岩波書店, 1998.1, pp.221-241 (分担執筆)
15. 小林信一「大学教育の職業的レリバンスと大学の組織設計」青木昌彦・澤昭裕・大東道郎・通産研究レビュー編集委員会『大学改革』東洋経済新報社, 2001.02, pp.283-305 (分担執筆)
16. KOBAYASHI, S., 'International Mobility of Human Resources in Science and Technology in Japan,' OECD, "International Mobility of the Highly Skilled," OECD, 2002.01, pp.109-124 (分担執筆)
17. 小林信一「解題に代えて-なぜS T Sなのか, なぜ政治論的転回なのか」小林傳司編『公共のための科学技術』玉川大学出版部, 2002.11, pp.279-86 (分担執筆)

18. 小林信一「サイエンス型産業と大学，産学連携，スピンオフ」後藤晃・小田切宏之編『サイエンス型産業』N T T出版，2003.03，pp.101-132（分担執筆）
19. 小林信一「知識社会へ向けた教育改革」政策分析ネットワーク編『政策学入門』東洋経済新報社，2003.04，pp.89-91（分担執筆）
20. 小林信一「知識生産の地域的基盤」荻谷剛彦ほか『創造的コミュニティのデザイン』有斐閣，2004.01，pp.151-175（分担執筆）
21. 小林信一「研究と大学」館昭・岩永雅也編『岐路に立つ大学』放送大学教育振興会，2004.03，pp.174-183（分担執筆）
22. 小林信一「大学院重点化政策の功罪」江原武一・馬越徹『大学院の改革』東信堂，2004.07，pp.51-78（分担執筆）
23. YOSHIKO OKUBO and SHINICHI KOBAYASHI, 'Japan,' UNESCO ed., "UNESCO Science Report 2005," UNESCO, 2006.01, pp.203-223（分担執筆）
24. 小林信一「安全・安心な社会をどう構築するか」OHM編集部『先端科学技術要覧』オーム社，2006.05，pp.150-151（分担執筆）
25. 小林信一「アメリカの大学の先端的研究戦略を財務力から観る」有本章・北垣郁雄編著『大学力』ミネルヴァ書房，2006.1，pp.150-157（分担執筆）
26. 小林信一「アメリカの大学の先端的研究戦略を組織力から観る」有本章・北垣郁雄編著『大学力』ミネルヴァ書房，2006.1，pp.158-165（分担執筆）
27. 小林信一・小林傳司・藤垣裕子編著『社会技術概論』放送大学教育振興会，2007.04（分担執筆）
28. 小林信一「研究プロジェクト管理」国立大学財務・経営センター『国立大学法人経営ハンドブック（3）』国立大学財務・経営センター，2008.03，pp.1-61（分担執筆）
29. 両角亜希子・齋藤芳子・小林信一「知識社会における大学教育と職業」塚原修一編著『高等教育』（リーディングス日本の教育と社会）日本図書センター，2009.09，pp.188-210（分担執筆）
30. Mitsuaki HOSONO and Shinichi KOBAYASHI, 'Japan,' David H. Guston ed., "Encyclopedia of Nanoscience and Society," Sage Publications, 2010.09, pp.373-375（分担執筆）
31. 小林信一「大学の研究機能」阿曾沼明裕編『大学と学問』（リーディングス日本の高等教育5）玉川大学出版部，2010.10，pp.203-222（分担執筆）
32. 小林信一「若手研究者の養成-当たらない予言」阿曾沼明裕編『大学と学問』（リーディングス日本の高等教育5）玉川大学出版部，2010.10，pp.268-280（分担執筆）
33. 小林信一「我が国の学術雑誌の国際化と基礎研究における国際的貢献」村澤昌崇編『大学と国家』（リーディングス日本の高等教育6）玉川大学出版部，2010.10，pp.342-364（分担執筆）
34. 小林信一編著『改訂版 社会技術概論』放送大学教育振興会，2012.03，（分担執筆）
35. Shinichi Kobayashi, Yoshiko Saitoh, 'Japanese experience with centres of excellence,' OECD, "Promoting Research Excellence: New Approaches to Funding," 2014.02, pp.165-186（分担執筆）
36. 小林信一「知の変容と大学」広田照幸・代表『対話の向こうの大学像』（シリーズ大学7）岩波

書店, 2014.02, pp.56-74 (分担執筆)

37. 小林信一ほか「ランキング・シンドロームに翻弄される大学の戦略と展望」広田照幸・代表『対話の向こうの大学像』(シリーズ大学7) 岩波書店, 2014.02, pp.75-108 (分担執筆)
38. Shinichi Kobayashi, "Technology Assessment Activity at the National Diet Library of Japan," Moniz, Antonio and Okuwada, Kumi eds., "Technology Assessment in Japan and Europe," KIT Scientific Publishing, 2016.06, pp.163-179 (分担執筆)
39. 小林信一「研究のマネジメント」東京大学大学経営・政策コース編『大学経営・政策入門』東信堂, 2018.08, pp.166-188 (分担執筆)
40. 小林信一「科学技術政策との関係」藤垣裕子責任編集『科学技術社会論とは何か』(科学技術社会論の挑戦1) 東京大学出版会, 2020.04, pp.105-133 (分担執筆)

(辞典執筆)

1. 小林信一「研究と知の生産」日本教育社会学会編『教育社会学事典』丸善, 2018.01, pp.486-487
2. 小林信一「大学と研究」ほか, 児玉善仁ほか編『大学事典』平凡社, 2018.06

II 学術論文

1. 小林信一「食料安全保障と日本の食料需給構造」『農業と経済』47巻7号, 1981.07, pp.78-84
2. 碓氷尊・小林信一「地方中小工業の技術振興における公設試験研究機関の役割」『計画行政』6号, 1981.07, pp.54-61
3. 小林信一・塚原修一・角田洋一・山田圭一「研究者養成制度の効果に関する研究」『大学論集』13集, 1984.12, pp.183-201
4. 小林信一・塚原修一・山田圭一「研究者の養成と研究能力の活用に関する研究」『計画行政』14号, 1985.08, pp.6-14
5. 小林信一・塚原修一・山田圭一「大学における研究者の流動化に関する研究」『大学論集』14集, 1985.12, pp.73-93
6. 小林信一・塚原修一・山田圭一「研究者の流動性と研究能力の向上に関する研究」『大学研究ノート』65号, 1986.03, pp.1-97
7. 小林信一「理工系教育と研究者・技術者の養成」『IDE・現代の高等教育』271号, 1986.04, pp.43-50
8. 山田圭一・小林信一他「将来社会における研究者の需給予測に関する研究」『大学研究ノート』68号, 1987.02, pp.1-86
9. 小林信一「我が国の学術雑誌の国際化と基礎研究における国際的貢献」『大学研究』1号, 1988.03, pp.57-76
10. 塚原修一・小林信一他「問題解決型の新しい教育コースの成果」『大学研究』1号, 1988.03, pp.1-20
11. 小林信一「我が国の研究論文急増をどう読むか」『IDE・現代の高等教育』292号, 1988.04, pp.58-64

12. Kobayashi Shinichi, 'Demands on Higher Education in Science and Engineering in Japan,' "The Journal of Science Policy and Research Management" (研究 技術 計画), vol.3no.2, 1988.09, pp.182-191
13. 山田圭一・矢野眞和・小林信一ほか「研究活動の変化に対する研究組織および研究者の対応に関する調査研究」『大学研究』2号, 1988.10, pp.1-82
14. 矢野眞和・小林信一「大学立地の分析-偏在性と階層性-」『大学研究』4号, 1989.03, pp.129-164
15. 小林信一「工学系大学院の発展過程と現段階」『教育社会学研究』44集, 1989.04, pp.132-145
16. 小林信一「研究者及び技術者の需給予測-方法論とその再検討-」『研究 技術 計画』4巻1号, 1989.07, pp.76-83
17. 小林信一「現状の統計的分析」『高等教育研究紀要』10号, 1989.09, pp.44-70
18. 小林信一「教育費からみた専修学校」『月刊高校教育』23巻9号, 1990.06, pp.41-47
19. S.Kobayashi, M.Yano, S.Inui, 'Supply Forecast of Computer Specialists for the Year 2000 in Japan :Model and Numerical Examination,' "InfoJapan'90:Proceedings of an International Conference organized by the IPSJ," Part2, 1990.01, pp.389-396
20. 小林信一「欧米の大学評価とその原理」『日本工業教育協会誌』38巻6号, 1990.11, pp.8-12
21. 小林信一「環境の観念史-環境と家政学-」『家政学原論部会会報』25号, 1991.06, pp.23-26
22. 小林信一「大学院に関する統計データ」『大学研究』9号, 1992.03, pp.29-39
23. 小林信一「大学院への進学と大学院生の就職」『IDE・現代の高等教育』337号, 1992.08, pp.26-32
24. 小林信一「情報化社会と科学教育」『教育社会学研究』51集, 1992.10, pp.53-67
25. 小林信一「「文明社会の野蛮人」仮説の検討」『研究 技術 計画』6巻4号, 1992.10, pp.247-260
26. 小林信一・遠藤英樹・佐藤悦男・平野千博「科学技術活動に関する情報を青少年に向けていかに発信するか」『NISTEP REPORT』no.24, 1992.10, pp.
27. 小林信一「メーカー離れは止まったか」『IDE・現代の高等教育』345号, 1993.05, pp.46-51
28. Kobayashi, Endo, Sato, Hirano, 'How the Information on Science and Technology Activities should be Sent to Younger Generations,' "NISTEP Report," no.24, 1993.05
29. 小林信一「青少年の科学技術観と工学教育の困難」『日本工業教育協会誌』41巻3号, 1993.05, pp.19-22
30. 小林信一・横山正幸「科学技術政策の目標としてのセンター・オブ・エクセレンス」『科学・技術・社会』2巻, 1993.06, pp.37-50
31. 小林信一「若者の科学技術離れに学ぶ」『情報管理』36巻4号, 1993.07, pp.305-320
32. Shinichi KOBAYASHI, 'Science Funding System in Japan: Tackling with Future,' "Proceedings of the International Symposium on the Improvement and Development of Science Funding Systems (Beijing, China, Oct. 1992)," 1993.07, pp.205-209
33. 小林信一「社会経済の構造変化を踏まえた工学系大学院における人材養成」『大学と学生』336号, 1993.08, pp.17-21

34. 小林勝法・荒井宏祐・塩田三千夫・田中慎也・小林信一「国際学部学園生活調査報告」『文教大学国際学部紀要』4巻, 1994.03, pp.105-135
35. 山下泰弘・小林信一「科学技術情報のデータベース化(上)既製のソフトを使いこなす」『電気学会誌』114巻5号, 1994.05, pp.310-314
36. 小林信一「理工系博士課程の危機」『IDE・現代の高等教育』363号, 1995.02, pp.33-40
37. 小林信一「工学と技術への関心を呼び戻すために」『塑性加工学会』36巻, 通巻412号, 1995.05, pp.426-432
38. 小林信一「新米学生部委員がみた大学改革期の学生部」『IDE・現代の高等教育』367号, 1995.06, pp.47-52
39. 小林信一「大学院生の就職」『大学進学研究』17巻2号, 1995.07, pp.25-29
40. 小林信一「大学研究費の公費負担の推計方法とその問題点」『研究技術計画』8巻3/4号, 1995.10, pp.223-238
41. 小林信一「理工系ブームと技術者養成」『放送教育開発センター研究報告』91号, 1996.03, pp.244-257
42. 小林信一・上田潤・岸本隆正・浅井彰二郎「半導体技術分野における工学教育のマッチング」『大学論集』25集, 1996.03, pp.145-167
43. 小林信一「モード論と科学の脱・制度化」『現代思想』24巻6号, 1996.05, pp.254-264
44. 小林信一(訳・解題)「新しい「知識生産」」『現代思想』24巻6号, 1996.05, pp.265-279
45. 柳田雅明・小林信一・広松毅・村上陽一郎「大学院ドクターコースにおける社会人学生の分析」『工学教育』44巻4号, 1996.07, pp.23-28
46. 小林信一「学生は改革をどうとらえているか」『IDE・現代の高等教育』379号, 1996.08, pp.45-50
47. 小林信一・加藤毅「大学教員の仕事の質」『IDE・現代の高等教育』380号, 1996.09, pp.45-49
48. 小林信一「転機に立つ科学技術政策と大学」『IDE・現代の高等教育』383号, 1997.01, pp.39-45
49. 小林信一「科学技術離れの文明論的文脈」『季刊子ども学』15巻, 1997.04, pp.22-29
50. 柳田雅明・小林信一・広松毅「大学院ドクターコースの社会人学生がおかれている制約条件」『工学教育』45巻3号, 1997.05, pp.19-23
51. 小林信一「大学ホームページ斜め読み」『IDE・現代の高等教育』389号, 1997.08, pp.46-51
52. 小林信一「転換期の科学技術人材問題」『研究技術計画』11巻1/2号, 1997.09, pp.5-11
53. 小林信一「知識生産システムの変容とサイエンス・ポリシー」『高等教育研究紀要』16巻, 1998.03, pp.52-62
54. 小林信一「産学関係の新段階」『高等教育研究紀要』16号, 1998.03, pp.107-118
55. 小林信一「新しい知識生産と人材育成」『ビジネスレビュー』45巻4号, 1998.03, pp.19-30
56. 藤野喜一・小林信一「国際規格と大学評価」『IDE・現代の高等教育』401号, 1998.10, pp.59-

57. 小林信一「よい技術を育てること」『品質』28巻4号, 1998.10, pp.24-31
58. 小林信一「留年とドロップアウト」『IDE・現代の高等教育』405号, 1999.02, pp.42-46
59. 小林信一「大学の研究機能」『高等教育研究紀要』17号, 1999.03, pp.111-125
60. 小林信一「科学技術のモード論の背景と展開」『まてりあ』38巻11号, 1999.11, pp.3-6
61. Shinichi Kobayashi, 'Applying Audition Systems from the Performing Arts to R&D Funding Mechanisms,' "Research Policy," vol.29, no.2, 2000.02, pp.181-192
62. Jiang Wen, Shin-ichi Kobayashi, 'Technology diffusion in China: some new evidence in computer-aided design,' "Science and Public Policy," vol.28, no.1, 2001.02, pp.41-47
63. 小林信一「知識社会の大学」『高等教育研究』4号, 2001.04, pp.19-45
64. 小林信一「大学教員政策と教員層の変化」『IDE・現代の高等教育』432号, 2001.09, pp.5-12
65. Jiang Wen, Shin-ichi Kobayashi, 'Exploring collaborative R&D network: some new evidence in Japan,' "Research Policy," vol.30, no.8, 2001.10, pp.1309-1319
66. Jiang Wen, Shin-ichi Kobayashi, 'An Organizational Approach to Coping with the Paradox between Individual Career and Collective Research in Japan,' "International J. Technology Management," vol.22, no.7/8, 2001.10, pp.794-810
67. 小林信一「レギュラトリ・サイエンスの必要性」『日本リスク研究学会誌』13巻2号, 2002.06, pp.11-16
68. 小林信一「大学の研究評価のゆくえ」『IDE・現代の高等教育』442号, 2002.09, pp.42-46
69. Jiang Wen, Shin-ichi Kobayashi, 'Impacts of government high-tech policy: a case study of CAD technology in China,' "Journal of Engineering and Technology Management," vol.19, no.3/4, 2002.09, pp.321-342
70. 小林信一「大学院のグランドデザイン」『IDE・現代の高等教育』456号, 2004.01, pp.22-27
71. 小林信一「研究事務高度化への対応」『大学研究』30号, 2004.01, pp.35-66
72. Shinichi Kobayashi, Yoshiko Okubo, 'Demand Articulation, a key factor in the reconfiguration of the present Japanese science and technology system,' "Science and Public Policy," vol.31, no.1, 2004.02, pp.55-67
73. 両角亜希子・齋藤芳子・小林信一「知識社会における大学教育と職業」『大学論集』34集, 2004.03, pp.109-131
74. 小林信一「若手研究者の養成-当たらない予言」『高等教育研究紀要』19号, 2004.03, pp.62-70
75. Shinichi Kobayashi「Technology Assessment in Japan」『Technikfolgenabschätzung』vol.13, no.2, 2004.06, pp.86-89
76. 小林信一「戦略的融合研究の登場」『応用物理』73巻8号, 2004.08, pp.1050-1056
77. Diana Hicks, Hiroyuki Tomizawa, Yoshiko Saitoh, Shinichi Kobayashi, 'Bibliometric techniques in the evaluation of federally funded research in the United States,' "Research Evaluation," vol.13, no.2, 2004.08, pp.78-86
78. 小林信一「産学交流の可能性と限界」『IDE・現代の高等教育』463集, 2004.09, pp.57-62

79. 小林信一「これからの研究ファンディング」『IDE・現代の高等教育』465集, 2004.11, pp.35-40
80. 小林信一「理工系大学院が直面する問題」『IDE・現代の高等教育』466集, 2005.01, pp.53-58
81. 小林信一・草深美奈子「遺伝子組換え作物の安全・安心の確保」『農業および園芸』80巻1号, 2005.01, pp.220-226
82. 小林信一「GMOの社会的受容を深めるための方策に関する研究」『研究成果・農林水産技術会議事務局』428号, 2005.03, pp.225-232
83. 小林信一「大学教員とその組織」『IDE・現代の高等教育』471号, 2005.06, pp.29-35
84. 小林信一「研究者養成と財政支援」『IDE・現代の高等教育』474号, 2005.10, pp.35-40
85. 小林信一「第3期科学技術基本計画の問題点」『IDE・現代の高等教育』480号, 2006.05, pp.50-57
86. 小林信一「学部教育とディシプリン」『IDE・現代の高等教育』486, 2006.12, pp.17-21
87. 小林信一「米国の大学における融合領域研究の最近の動向」『化学と工業』60巻1号, 2007.01, pp.12-13
88. 斎藤芳子・小林信一「イギリスの大学における有期雇用研究員のキャリア・マネジメント」『名古屋高等教育研究』7号, 2007.03, pp.209-228
89. Kazuyoshi Shimada, Mitsuo Akagi, Tohru Kazamaki, Shinichi Kobayashi, 'Designing a proposal review process to facilitate interdisciplinary research,' "Research Evaluation," vol.16, no.1, 2007.03, pp.13-21
90. 小林信一「世界各国のポストク政策」『日本物理学会誌』63巻2号, 2008.02, pp.145-148
91. 小林信一「大学における目標管理・序説」『大学研究』37号, 2008.03, pp.19-28
92. 小林信一「イノベーション時代の大学研究資金配分」『組織科学』42巻1号, 2008.09, pp.26-36
93. 小林信一「大学間連携の課題」『IDE・現代の高等教育』508号, 2009.02, pp.4-11
94. 小林信一「大学改革は研究活動を改善したか」『高等教育研究』12号, 2009.05, pp.131-154
95. 小林信一「プロフェッショナルとしての博士」『日本労働研究雑誌』52巻1号, 2010.01, pp.70-83
96. 小林信一「大学院の共通科目序論」『名古屋高等教育研究』10号, 2010.04, pp.217-235
97. 小林信一「間接経費・寄附金等の裁量度の高い資金の受入れ状況」『国立大学財務・経営センター研究報告』12号, 2010.09, pp.115-138
98. 小林信一「大学間競争の設計に根本的な検証を」『科学』80巻12号, 2010.12, pp.1211-1218
99. 小林信一「科学技術政策とは何か」『科学技術政策の国際的な動向 [本編]』国立国会図書館調査資料2010-3, 2011.03, pp.7-34
100. 小林信一「科学技術政策における人材問題」『科学技術政策の国際的な動向 [本編]』国立国会図書館調査資料2010-3, 2011.03, pp.213-235
101. 小林信一「日本の科学技術政策の長い転換期」『科学技術社会論研究』8号, 2011.04, pp.19-31
102. 小林信一「答申についてぜひ言っておきたいこと」『IDE・現代の高等教育』532号, 2011.07,

- pp.15-21
103. 小林信一「国立大学法人の間接経費・寄附金等の現状と課題」『大学マネジメント』7巻5号, 2011.08, pp.4-9
 104. Shinichi Kobayashi, 'The Ph.D. as a Professional: Current Status and Issues Concerning the Early Careers of Doctorate Holders,' "Japan Labor Review," vol.8, no.4, 2011.10, pp.46-66
 105. 小林信一「公的研究開発の現状と課題」『国による研究開発の推進—大学・公的研究機関を中心に— [本編]』国立国会図書館調査資料2011-2, 2012.03, pp.5-19
 106. 小林信一「研究開発におけるファンディングと評価」『国による研究開発の推進—大学・公的研究機関を中心に— [本編]』国立国会図書館調査資料2011-2, 2012.03, pp.149-173
 107. 小林信一「科学技術政策と大学財政」『高等教育研究』15号, 2012.05, pp.135-157
 108. 小林信一・稲永由紀・大来雄二・玖野峰也・齋藤芳子「アメリカの工学教育改革を牽引するオーリン・カレッジ」『工学教育』60巻5号, 2012.09, pp.18-23
 109. 小林信一「海洋科学技術政策からのレッスン—科学技術イノベーション政策の課題—」『海洋開発をめぐる諸相』国立国会図書館調査資料2012-5, 2013.03, pp.7-25
 110. 岡村麻子・標葉隆馬・野澤聡・原泰史・深谷健・小林信一「科学技術イノベーション政策研究の様相」『研究技術計画』28巻1号, 2013.09, pp.9-22
 111. 小林信一「大学統合および大学間連携の多様な展開」『レファレンス』753号, 2013.10, pp.5-32
 112. 小林信一「再生可能エネルギーの政策史」『再生可能エネルギーをめぐる諸相』国立国会図書館調査資料2013-4, 2014.03, pp.5-46
 113. 小林信一「我々は研究不正を適切に扱っているのだろうか (上)」『レファレンス』764号, 2014.09, pp.25-45
 114. 小林信一「我々は研究不正を適切に扱っているのだろうか (下)」『レファレンス』765号, 2014.10, pp.5-33
 115. 小林信一「新しい研究不正ガイドラインの論点」『調査と情報-Issue Brief-』835号, 2014.11, pp.1-13
 116. 小林信一「情報セキュリティ産業の現状と展望」『情報通信をめぐる諸課題』国立国会図書館調査資料2014-2, 2015.03, pp.23-45
 117. 小林信一「大学改革と研究費」『レファレンス』775号, 2015.08, pp.1-30
 118. 吉祥瑞枝・小林信一「女性エンジニア活生：女性技術者の現状と課題」『研究技術計画』30巻2号, 2015.09, pp.84-90
 119. 小林信一「研究不正と研究データガバナンス」『情報の科学と技術』66巻3号, 2016.03, pp.103-108
 120. 小林信一「研究医問題」『ライフサイエンスをめぐる諸課題』国立国会図書館調査資料2015-3, 2016.03, pp.65-94
 121. 小林信一「大学教育の境界」『レファレンス』785号, 2016.06, pp.23-52

122. 小林信一「CIA In-Q-Tel モデルとは何か」『レファレンス』793号, 2017.02, pp.25-42
123. 小林信一「科学技術イノベーション政策の誕生とその背景」『科学技術社会論研究』13号, 2017.03, pp.48-65
124. 小林信一「ポスト冷戦, ポスト911 の科学技術イノベーション政策」『冷戦後の科学技術政策の変容』国立国会図書館調査資料2016-4, 2017.03, pp.5-20
125. 小林信一「日本の科学技術の失われた20年」『科学』87巻8号, 2017.08, pp.736-743
126. 小林信一「学界と立法府 (その1): 米国では」『科学』87巻11号, 2017.11, pp.994-1001
127. 小林信一「学界と立法府 (その2): 新たな回路のために」『科学』87巻12号, 2017.12, pp.1142-1149
128. 小林信一「総合科学技術・イノベーション会議の変質と用具化した政策」『科学』88巻1号, 2018.01, pp.100-107
129. 小林信一「「科学技術政策」とは何か」『科学』88巻2号, 2018.02, pp.202-208
130. 小林信一「ポスト真実 (Post-Truth) 時代の科学と政治: 科学の危機, 証拠に基づく政策立案, 日本の動向」『研究 技術 計画』33巻1号, 2018.03, pp.39-59
131. 小林信一「シュンペーター, イノベーション, 技術革新」『科学』88巻4号, 2018.04, pp.416-423
132. 小林信一「専門職大学制度化の経緯と背景: キメラ化する大学制度」『IDE・現代の高等教育』599号, 2018.04, pp.4-11
133. 小林信一「ポスト冷戦, ポスト911 の科学技術と政策」『科学』88巻5号, 2018.05, pp.524-531
134. 小林信一「デュアルユース・テクノロジーをめぐる」『科学』88巻6号, 2018.06, pp.645-652
135. 小林信一「イノベーション政策は格差社会をもたらすか」『科学』88巻7号, 2018.07, pp.741-747
136. 小林信一「ふりかざされる大学ダメ論がダメな理由」『科学』88巻8号, 2018.08, pp.838-845
137. 小林信一「War on Science: 反科学は科学の装いでやってくる」『科学』88巻9号, 2018.09, pp.941-948
138. 小林信一「科学的根拠にもとづく政策」『科学』88巻11号, 2018.11, pp.1149-1156
139. 小林信一「医薬研究者養成のリアル: 専門職養成の葛藤」『科学』89巻1号, 2019.01, pp.89-96
140. Kobayashi Shinichi, 'The Physician-Scientist Problem: A Human Resources Crisis in Life Science Research,' "Research Materials," 2018e-2 (国立国会図書館), 2019.02, pp.1-44
141. 小林信一「グランドデザイン答申をどう読むか」『IDE・現代の高等教育』609号, 2019.04, pp.37-42
142. 小林信一「仮説なき研究の時代」『科学』89巻5号, 2019.05, pp.470-476
143. 小林信一「産学連携とベンチャーキャピタル」『高等教育研究』22号, 2019.05, pp.113-133
144. 小林信一「高等教育政策の研究」『教育社会学研究』104号, 2019.06, pp.57-80
145. 小林信一「高等教育研究者からみた障害とダイバーシティ」『IDE・現代の高等教育』614号, 2019.10, pp.49-53

146. 小林信一「大学改革と数字の物語」『科学』89巻10号, 2019.10, pp.891-898
147. 小林信一「(特集に寄せて) 第6期科学技術基本計画へ向けた政策研究からの視座～科学技術イノベーション政策の未来へ～」『研究技術計画』34巻3号, 2019.10, pp.184-189
148. 小林信一・赤池伸一・林隆之・富澤宏之・調麻佐志・宮林正恭「科学技術基本計画の変遷と次期への展望」『研究技術計画』34巻3号, 2019.10, pp.190-215
149. 小林信一・細野光章「大学におけるデュアルユース技術開発とガバナンス」『研究技術計画』35巻4号, 2021.05, pp.450-471
150. 細野光章・小林信一「大学におけるデュアルユース技術の研究開発」『研究技術計画』35巻4号, 2021.05, pp.384-386
151. 小林信一・福本江利子「国立大学法人化とは何だったのか：科学研究の観点からの評価」『一橋ビジネスレビュー』69巻2号, 2021.09, pp.8-21
152. 柴田清・葛生伸・黒田光太郎・小林志好・小林信一・塚本公秀・英崇夫・原田昭治「工学をリベラルアーツに位置付ける」『工学教育』69巻6号, 2021.11, pp.48-53
153. 小林信一「若手研究者育成の構造的問題」『IDE・現代の高等教育』636号, 2021.12, pp.20-24

Ⅲ 小論・雑誌記事・新聞記事等

1. 小林信一「模倣から創造を経て伝統へ」『技術と経済』257号, pp.37-39, 1988.07
2. 小林信一「大学別にみた製造業離れの実態」『スペクトラム：IEEE Spectrum 日本版』1989.11
3. 小林信一「留学生の日本企業等への就職が増加」『スペクトラム：IEEE Spectrum 日本版』1989.12
4. 小林信一「受験生の理工系学部離れ進む」『スペクトラム：IEEE Spectrum 日本版』1990.01
5. 小林信一「製造業離れはとまったか？」『スペクトラム：IEEE Spectrum 日本版』1990.02
6. 小林信一「キルビー特許と技術の日米関係」『スペクトラム：IEEE Spectrum 日本版』1990.03
7. 小林信一「大学改革の機運高まった1989年」『スペクトラム：IEEE Spectrum 日本版』1990.04
8. 小林信一「大卒就職の最近の動向」『スペクトラム：IEEE Spectrum 日本版』1990.09
9. 小林信一「科学技術者の現在と未来 [1] 技術者の著しい増加と高齢化」『スペクトラム：IEEE Spectrum 日本版』1990.11
10. 小林信一「科学技術者の現在と未来 [2] 技術者のキャリア・コースの変容」『スペクトラム：IEEE Spectrum 日本版』1990.12
11. 小林信一「イギリスの高等教育改革」『STS Network Japan News Letter』No.7, 1991.01
12. 小林信一「科学技術者の現在と未来 [3] 大学研究者の高齢化と科学技術者の未来」『スペクトラム：IEEE Spectrum 日本版』1991.01
13. 小林信一「研究者という遊牧民は大学という砂漠をいかに旅するか？」『別冊宝島』137号, pp.162-171, 1991.07
14. 小林信一「COEと重点領域研究」『高度技術社会ニュース』15号, 1991.10
15. 小林信一「若者の科学技術離れは文明の繁栄から」『日経ビジネス』1991年12月16日号,

pp.108-112, 1991.12

16. 小林信一「テクノロジー・メディア・野蛮人」『メルクリウス』5号, pp.22-23, 1992.03
17. 小林信一「書評・大学を問う」『IDE・現代の高等教育』343号, pp.64-65, 1993.03
18. 小林信一「天の音が聞こえる?」『STS Network Japan News Letter』Vol.4, pp.No.4, 1993.10
19. 小林信一「科学技術政策学の実際」『STS NETWORK JAPAN yearbook』'91/'92, pp.48-67, 1993.11
20. 小林信一「カネマル・コネクション」『STS Network Japan News Letter』Vol.5, No.1, p.9, 1994.01
21. 小林信一「書評・国立大学ルネサンス1・2」『大学論集』23集, pp.347-348, 1994.03
22. 小林信一「大学再生のための7つの提言について」『電気通信大学通報』No.355, pp.12-14, 1994.05
23. 小林信一「大学院生の不満の原因」『カレッジマネジメント』No.67, p.71, 1994.07
24. 小林信一「転機に立つ推薦制」『リクルート調査月報』pp.18-21, 1994.10
25. 小林信一「大学院生の生活白書'94」『電気通信大学学園だより』150号, pp.8-11, 1995.01
26. 小林信一「教員のよこがお 山田圭一先生」『電気通信大学学園だより』152号, pp.16-17, 1996.01
27. 小林信一「大学ランキングをめぐって」『IDE・現代の高等教育』pp.74-75, 1996.01
28. 小林信一「(資料) 国立大学工学系分野の改革の概況」『電気通信大学長期計画ニュース』5号, pp.9-12, 1996.02
29. 小林信一「書評・通史 日本の科学技術」『IDE・現代の高等教育』1996.10
30. 小林信一「山田先生を送る言葉」『電気通信大学学園だより』159号, p.41, 1997.03
31. 小林信一「科学研究のもう一つのモード」『日本物理学会誌』52巻, pp.5号 pp.358-360, 1997.05
32. 小林信一「科学技術のモード転換と新しい研究編成」『無限大』No.101, pp.38-46, 1997.05
33. 小林信一「大学教員の多忙と教育研究の支援体制」『筑波フォーラム』47号, pp.20-23, 1997.08
34. 小林信一「行政改革と科学技術」『日本科学技術ジャーナリスト会議会報』10号, p.1, 1997.08
35. 小林信一「よい技術者であること」『OHM』84巻11号, pp.66-68, 1997.11
36. 小林信一「知的生産の新しい風景」『OHM』85巻1号, p.92, 1998.01
37. 小林信一「問題解決への様式」『OHM』85巻2号, p.74, 1998.02
38. 小林信一「雇用創出という符丁」『OHM』85巻3号, p.96, 1998.03
39. 小林信一「国際研究協力のチェック機構」『OHM』85巻4号, p.82, 1998.04
40. 小林信一「書評・大学に教育革命を」『教育社会学研究』62集, pp.92-94, 1998.05
41. 小林信一「知的潜在力を持つ主婦層」『OHM』85巻5号, p.68, 1998.05
42. 小林信一「問題解決のための知識活用教育」『OHM』85巻6号, p.62, 1998.06
43. 小林信一「コンセンサス会議の目指すもの」『OHM』85巻7号, p.48, 1998.07

44. 小林信一「基礎研究にも国民の支持が必要」『OHM』85巻8号, p.68, 1998.08
45. 小林信一「書評・科学技術時代への処方箋」『科学史研究』No.207, pp.179-180, 1998.09
46. 小林信一「技能の伝承と人材育成を憂う」『OHM』85巻9号, p.41, 1998.09
47. 小林信一「市民参加型研究開発の仕組」『OHM』85巻10号, p.70, 1998.10
48. 小林信一「技術ドキュメンテーションの作法」『OHM』85巻11号, p.81, 1998.11
49. 小林朝子・小林信一「紙おむつが教える技術の多面性」『OHM』85巻12号, p.73, 1998.12
50. 小林信一「21世紀科学技術者の課題」『OHM』86巻1号, pp.38-42, 1999.01
51. 小林信一「知的資源を活かす学会へ」『OHM』86巻2号, p.57, 1999.02
52. 小林信一「世界に誇れる仕組」『OHM』86巻3号, p.73, 1999.03
53. 小林信一「大学の自己点検を評価する その1 北陸先端科学技術大学院大学と奈良先端科学技術大学院大学」『IDE・現代の高等教育』No.407, pp.69-72, 1999.04
54. 小林信一「中国スピノフ事情」『政策研ニュース』144号, pp.4-6, 2000.10
55. 小林信一「時代錯誤の技術系就職斡旋」『IDE・現代の高等教育』418号, pp.65-66, 2000.05
56. 小林信一「科学技術研究の新段階」『政策研ニュース』140号, pp.14-15, 2000.06
57. 小林信一「科学技術と社会」『ケミカル・エンジニアリング』vol48, no1, pp.1-7, 2001.01
58. 小林信一「書評・大学教員の公募制に関する研究」『大学論集』31集, pp.263-264, 2001.03
59. 小林信一「フランダースの研究システムと産学官連携」『政策研ニュース』159号, pp.8-10, 2002.01
60. 小林信一「研究者養成の課題」『アエラムック』93号, pp.66-67, 2003.09
61. 小林信一「「人の移動」の現状と今後の展望」『月刊経済 Trend』51巻4号, pp.34-35, 2003.04
62. 小林信一「安全・安心な社会をどう構築するか」『OHM』91巻1号, pp.4-5, 2004.01
63. 小林信一「1995年の科学技術政策」『学術の動向』9巻6号, pp.47-53, 2004.06
64. 小林信一「市民会議とその後」『TechnoInnovation』14巻3号, pp.28-29, 2004.06
65. 小林信一「テニュア制度を正しく理解して議論するために」『Between』216号, pp.12-13, 2005.10
66. 小林信一「ノンアカデミック・キャリアパスとは何か」『21世紀フォーラム』100号, pp.7-11, 2005.12
67. 小林信一「書評・少子化時代の私学経営」『IDE・現代の高等教育』484号, pp.72-74, 2006.10
68. 小林信一「日本のサイエンスコミュニケーション (SC) について」『くらしとバイオプラザ21 ニュースレター』6巻1号, pp.2-3, 2007.02
69. 小林信一「書評・「知識人」の誕生1880-1900」『大学論集』39集, pp.362-364, 2008.03
70. 小林信一「読書ノート・高学歴ワーキングプア」『日本労働研究雑誌』574号, pp.103-105, 2008.04
71. 小林信一「地方大学が挑戦すべき新たな産学連携」『科学』78巻9号, pp.1035-1038, 2008.09
72. 小林信一「書評・プロパテント政策と大学」『IDE・現代の高等教育』505号, pp.65-66, 2008.11

73. 小林信一「イノベーション時代の技術者の能力とその育成」『EAJ NEWS』143号, pp.6-7, 2011.12
74. 小林信一「書評・アカデミック・キャピタリズムを越えて」『IDE・現代の高等教育』538号, pp.69-70, 2012.02
75. 小林信一「“Think locally, Act globally” 適正技術再訪」『研究技術計画』27巻, 1/2号, pp.2-3, 2013.01
76. 小林信一「なぜ国立国会図書館で「科学技術プロジェクト」なのか?」『国立国会図書館月報』642号, pp.4-10, 2014.09
77. 小林信一「国会と学界の協力で大学改革の評価を」『科学』89巻, 10号, p.851, 2019.10
78. 小林信一「センター長就任のご挨拶」『コリーグ』52号, pp.3-4, 2019.05
79. 小林信一「第1部 (シンポジウム) コメント」『高等教育研究叢書「大学・研究者の研究環境と研究評価－研究員集会の記録」』151号, pp.41-43, 2019.05
80. 小林信一「書評・文系と理系はなぜ分かれたのか」『IDE・現代の高等教育』613号, pp.74-75, 2019.08
81. 小林信一「政策提言 AI の可能性と課題」『EAJ NEWS』183号, pp.8-9, 2020.04
82. 小林信一「書評・誰が科学を殺すのか」『IDE・現代の高等教育』622号, pp.70-71, 2020.07
83. 小林信一「現代の大学教育・科学技術政策を問い直す」『HU-plus (広島大学広報誌)』13号, pp.14-15, 2020.08
84. 小林信一「書評・文部科学省－揺らぐ日本の教育と学術－」『IDE・現代の高等教育』638号, pp.64-65, 2020.02

(新聞記事)

1. 小林信一「理系学生の製造業離れ」日経産業新聞1990年5月16日
2. 小林信一「科学技術の振興手段」日経産業新聞1990年6月6日
3. 小林信一「企業利益の還元」日経産業新聞1990年6月15日
4. 小林信一「文明社会の " 原始人 " 」日経産業新聞1990年6月28日
5. 小林信一「研究者育成システム」日経産業新聞1990年7月23日
6. 小林信一「炭酸ガスの排出削減－家政学の視点必要」日経産業新聞1990年8月20日
7. 小林信一「専門的判断の手続き」日経産業新聞1990年8月22日
8. 小林信一「30代の処遇法」日経産業新聞1990年12月14日
9. 小林信一「技術者像の正しい理解」日経産業新聞1991年2月5日
10. 小林信一「大学は無用か」日経産業新聞1991年2月25日
11. 小林信一「大学独立論」日経産業新聞1991年3月7日
12. 小林信一「学者の肩書に弊害も」日経産業新聞1991年5月15日
13. 小林信一「多難な大学再生」日経産業新聞1991年6月25日
14. 小林信一「荒唐無稽な研究」日経産業新聞1991年10月28日
15. 小林信一「若者の科学技術離れ進む」朝日新聞1992年11月21日 (夕刊)

16. 小林信一「日本の科学技術交流」日経産業新聞1992年12月4日
17. 小林信一「(交遊抄) 電動車椅子の若者」日本経済新聞2019年5月17日

IV 学会・国際会議・研究セミナー・講演録・報告書等（省略）

V 受賞

日本インダストリアル・パフォーマンス委員会調査委員会委員一同「小林宏治賞」（科学技術と経済の会）1999.05

小林信一「学会賞」（研究・技術計画学会）2011.10

小林信一「令和2年度科学技術分野の文部科学大臣表彰・科学技術賞」（科学技術振興部門）2020.04

小林信一「2021年度科学技術社会論・柿内賢信記念賞特別賞」（公益財団法人倶進会）2021.11